

ごあいさつ



日頃から、さわやか信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうご ざいます。

2022年9月末における経営内容を取りまとめ「さわやか信用金庫半期 レポート 2022」を作成いたしました。ぜひ、本誌をご高覧いただきま すようお願い申し上げます。

引き続き皆さまのご支援とお引き立てを賜りますよう、心よりお願 い申し上げます。

理事長 篠 答友

基本理念·経営理念



- 1. 日本経済の基盤を成す中小企業並びに地域の人々をとことん金融面で支える金融機関であること
- 2. 地域に密着し、地域と運命を共にする金融機関であること
- 3. 使い勝手のよい、良質な金融商品・サービスを提供し続ける金融機関であること



REPORT 2022

- 1. 多様化するニーズに十分応え得る体力と、弾力性に富む強固な財務体質の構築
- 2. 役職員の能力向上と旺盛な勤務意欲の実現
- 3. 経営(組織と運営)の効率化と透明性の確立

当金庫の概要

(2022年9月30日現在)

所 在 地 本部:東京都大田区萩中2丁目2番1号 本店:東京都港区三田5丁目21番5号

創 立 日 1926(大正15)年11月11日

資 金 140億円 会 員 数 80,420人

預 金 量 1兆5,987億円

資 量 9,244億円

数 63店舗(うち8出張所)

店外ATM 16ヵ所

995人

東京都 23 区・八王子市・立川市・武蔵野市・三鷹市・府中市・ 昭島市・調布市・町田市・小金井市・小平市・日野市・ 国分寺市・国立市・西東京市・狛江市・多摩市・稲城市

【横浜市】鶴見区・神奈川区・港北区・緑区・青葉区・都筑区 【川崎市】全区

【相模原市】(旧津久井町・旧相模湖町・旧藤野町・旧 城山町を除く)

第七次さわやか3ヵ年計画

基本理念および経営理念に基づき、お客さまが抱える課題を解決するために徹底的な伴走支援をしていくことを使命と考え、 地域においてオンリーワンの金庫を目指していきます。この考え方を実現するために、当金庫では 2021 年度より「第七次さ わやか3ヵ年計画」に取り組んでおります。

意識改革

新戦略の実施

仕組みの変革

お客さまのために全員が お客さまのお役に立つ お客さまのために総合力を発揮する

更なる飛躍

セカンドステージへ ステップアップ

第七次さわやか3ヵ年計画

新三位一体改革

~セカンドステージ~

意識改革

使命の認識と 環境変化への即応

新戦略の実施 課題解決型営業 地域 No.1 を指向 仕組みの変革

持続可能なビジネスモデルの ステップアップ

業績業況

2022 年度上期期末残高は、2022 年 3 月末と比較して預金が60億円減少、貸出金 が 8 億円増加し、預貸率は 57.8%となりま

収益面では、資金運用収益が前年同期比 で増収となりましたが、為替の影響等によ り、その他業務費用が増加しました。その 結果、経常利益は 2,750 百万円、当期純利 益は 1,817 百万円、コア業務純益は 2,696 百万円となりました。

【 01.預金・預かり資産・貸出金の状況 】

		(+14.13)
科目	2022年3月末	2022年9月末
預 金 残 高	1,604,855	1,598,766
預かり資産	16,777	15,156
貸出金残高	923,564	924,453
預 貸 率	57.5%	57.8%

02.収益の状況

		(単位:百万円・%)
科目	2021年9月期	2022年9月期
資金運用収支	9,112	9,152
資金運用収益	9,246	9,312
資金調達費用	134	159
役務取引等収支	613	610
役務取引等収益	1,073	995
役務取引等費用	460	385
その他の業務収支	149	▲ 74
その他業務収益	1,282	1,258
その他業務費用	1,132	1,332
業務粗利益	9,875	9,688
経常利益	3,185	2,750
当期純利益	2,261	1,817
業務純益	2,785	2,459
コア業務純益	2,710	2,696
総資金利鞘	0.21%	0.23%

【 03.自己資本の充実の状況(バーゼルⅢ)に係る開示 】

項 目		2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目の額	(1)	68,692	70,218
コア資本に係る調整項目の額	(口)	650	672
自己資本の額 ((イ)-(ロ))	(11)	68,042	69,545
リスク・アセット等の額の合計額	頁(二)	776,867	792,341
自己資本比率 ((ハ)/	(=))	8.75%	8.77%
(注))信田全庫法第89条第1項において淮田する銀行法	第14条の 2	の担定に其づき 信田会庫:	がその保有する姿産等に照

らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出して おります。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

【 04.金融再生法開示債権及び同債権に対する保全状況 】

			(丰田・日月日・70)
	区 分	2022年3月末	2022年9月末
金	融再生法上の不良債権(A)	28,710	31,891
	うち破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,202	1,314
	うち危険債権	23,904	24,332
	うち要管理債権	3,603	6,244
保	全額(B)=(C)+(D)	25,076	28,345
	担保・保証等による回収見込み額(C)	22,186	25,300
	貸倒引当金(D)	2,890	3,044
保	全率(E)=(B)/(A)	87.34%	88.88%
正	常債権(F)	904,858	901,520
合	計額(G) = (A) + (F)	933,569	933,412
不	良債権比率(H)=(A)/(G)	3.08%	3.42%
^ =	T	_ /	

金融再生法による開示債権には、貸出金以外の債権(債務保証見返、未収利息、仮受金、外国 為替等)が含まれています。

(注)本表作成については、原則として本決算と同様な方法で計数の集計を行っております。 ※記載の数値はすべての単位未満の端数を切捨て、比率は円単位で算出し表示桁未満四捨五入しております。

05.業種別貸出金残高

			(単	位:百万円・%)	
業種	2022年	3月末	2022年9月末		
未性	残高	構成比	残高	構成比	
製造業	71,756	7.7%	70,528	7.6%	
建設業	51,560	5.5%	51,036	5.5%	
情報通信業	25,958	2.8%	26,280	2.8%	
運輸業、郵便業	26,534	2.8%	26,423	2.8%	
卸売業、小売業	78,441	8.4%	77,502	8.3%	
不動産業	378,306	40.9%	380,046	41.1%	
学術研究、専門・技術サービス業	32,510	3.5%	32,450	3.5%	
飲食業	33,229	3.5%	32,355	3.4%	
生活関連サービス業、娯楽業	18,440	1.9%	18,500	2.0%	
その他のサービス業	57,680	6.2%	61,356	6.6%	
その他	20,447	2.2%	20,244	2.1%	
個人(住宅、消費、納税資金等)	128,695	13.9%	127,728	13.8%	
合 計	923,564	100.0%	924,453	100.0%	

06.有価証券の時価情報

(単位:百万円)

	2022年3月末				2022年9月末			
科目	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表 計上額	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	320,748	1,989	6,170	4,181	331,010	▲2,449	7,867	10,317
株式	4,276	▲307	211	519	3,597	▲ 519	56	576
債券(国債・地方債・社債)	217,533	▲ 1,814	543	2,357	227,647	▲ 4,389	290	4,680
その他(外国証券、投資信託)	98,938	4,111	5,415	1,304	99,765	2,459	7,520	5,060

	2022年3月末				2022年9月末			
科目	時価	差額	うち益	うち損	時価	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	15,557	137	140	2	15,294	84	87	2

本開示01~06(04を除く)は単位未満を切り捨て、比率は表示桁未満を切り捨てて表示しております。

17 パートナーシップで

目標を達成しよう

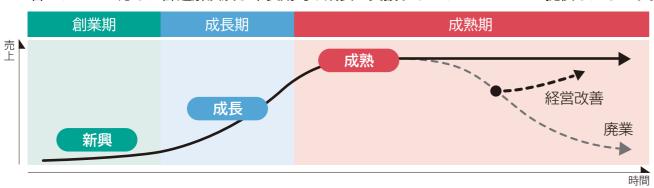
創業期

法人・事業主の お客さまへの取り組み

■ 企業の成長ステージ

各ステージに応じた課題解決及び中長期的な成長を支援するソリューションを提供したします。

経済成長も



創業期

■課題解決事例「創業計画書の作成支援」

食品販売業を 開業したいの ですが、創業計

画が決まって

提案)

経営方針を明確化し、具体的な 事業活動と資金調達を検討す る上で、専門家を交えた事業計 画書の作成を提案しました。



東京都よろず支援拠点と連携し、「市場環 境」、「想定される顧客ニーズ」、「当社の優位 性」を整理した上で「計画の実現可能性」、 「将来の展望」等を盛り込んだ事業計画書の 策定に協力しました。

■創業支援融資の取扱件数(累計)

いません。

508件 500 404件 400 320件 300 251件 200 156件 75 件 100 (2022年) 4月 5月 6月 7月 8月

■創業支援融資の金額(累計)



成長期

成熟期

■事業性評価・伴走支援

成長期成熟期

当金庫は、財務データや担保・保証に必要以上に依存す ることなく、お客さまの事業内容や成長可能性を評価する 「事業性評価」に取り組んでおり、これまでに約6,000件実 施いたしました。その「事業性評価」をもとに、お客さまに 寄り添って様々な課題をともに解決していく伴走支援を 展開しております。

■事業再構築補助金

成長期成熟期

コロナ禍で売上が減少している事業者さまへの課題解 決として事業再構築補助金を活用したご支援を実施いた しました。コロナ禍でも売上増加となり成長が見込める新 規事業への計画作成を事業者さまと営業店担当者が連携 して行ないました。これまでに519先の事業者さまのご支 援をしました。

■課題解決事例「販路拡大支援」

成熟期

コンサルティング業。ウィズコロナにおけ るオンラインを活用した販売体制を構築し たいのですが、その仕方が分かりません。

東京商工会議所ビジネスサポートデスク と連携し、補助金を活用したホームページ のリニューアルを提案しました。

eラーニングシステムを導入したホーム ページにリニューアルしたことで、研修 の非対面化事業を軌道に乗せ、新たな顧 客の獲得に繋がりました。



■課題解決事例「事業承継の支援」

製造業。代表者が高齢のため事業承継を 検討しておりますが、株式が複数の親族 等に分散しています。

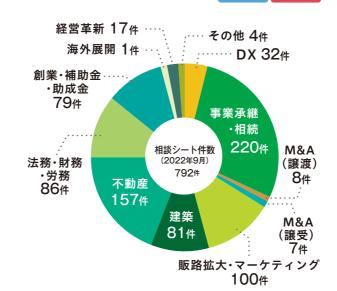
当金庫提携先を紹介し、株価の算定と株式 取得に向けた作業フロー等の助言を提案 しました。

課題

株式買取価格が明確となり、代表者の長 女(事業後継者)が全株式を取得したこと により、今後の事業承継が円滑に実施で きる態勢となりました。

■コンサルティング関連の相談受付実績

成長期 成熟期



■営業第一課(窓口)のトスアップ*

スアップ」を実施しております。

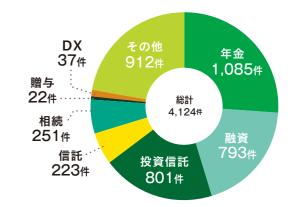
成長期

ご来店いただくお客さまの貴重な情報を支店内で共有 し、お役に立つことを目的として「営業第一課(窓口)のト

成熟期

2022年度上期は、年金・融資・投資信託等の情報を 4,124件お伺いし、渉外担当者にトスアップした上で、お 客さまの課題に応じたご提案をしました。

※トスアップとは、窓口の情報を渉外担当者に伝えることです。



■日本政策金融公庫との

ビジネスマッチング事業

成長期

REPORT 2022

2021年12月から日本政策金融公庫とのビジネスマッ チング事業を開始しました。日本政策金融公庫の地方のお 取引先と、当金庫のお取引先によるビジネスマッチングの 機会を創出し、特色ある商材の受・発注を通じて販路拡大 や売上支援に貢献いたしました。

■さわやか塾

成長期

成熟期

当金庫では、後継者育成を目的とした「さわやか塾」を開 催しております。

今年度は第10期目となり、株式会社タナベコンサルティ ングの講師による年間7回の勉強会を通じて、次世代を担 う若手経営者の方に対して、経営手法等を体系的に身につ けるサポートや異業種交流の場をご提供しております。

9月には、塾のOB生を交え、八芳園にて合同セミナー、 懇親会を開催し、塾生同士の交流を図りました。



▲講義の様子

個人の

お客さまへの取り組み

9 産業と技術革新の

17 パートナーシップで 目標を達成しよう

シニアライフ充実への取り組み

当金庫は安心してシニアライフをお過ごしいただくための商品・サービスの提供に努めております。資産の有効活用・相続対策・ 認知症対策等について、お気軽にお近くの営業店にお問い合せください。

▋リバースモーゲージの取り扱い

自分らしい豊かなセカンドライフをサポートするローンです。 で自宅を担保にいただきますが、で自宅にはそのまま住み続け ながらご融資を受けることができます。お使いみちは自由です ので、生活費はもちろんリフォームや趣味・旅行・医療費、さ らには住宅ローンの借換えなど幅広くお使いいただけます。

お借入期間中のご返済はお利息のみで、元金のご返済には、 契約者さまがお亡くなりになられたあとに、担保提供いただい たご自宅の売却代金を充当させていただくほか、ご遺族による 一括返済も可能です。

お客さまの声

経済成長も

リバースモーゲージを利用して、 リフォームを実施しました。月々 の支払は年金でも十分に返済でき ます。家族と安心 して楽しく過ごせ そうです。

■ 74歳 女性 ご収入は年金のみ

資産運用

豊かな老後をつくるため投資信託のご提供 を行っております。NISA(少額投資非課税 制度)や、つみたてNISAを活用して、長い 老後生活に備えるお手伝いをします。豊富な ラインアップ、職員によるサポートも充実し ております。



財産管理·相続

お客さまの大切な資産を次世代に受け継ぐ「信託商品」や、「遺言書の作成・保管・執行(相続手続き)」等「相続」に関する様々 なご相談にお応えします。また、相続税対策についてもサポートします。

▶家族信託

- ○信頼できる家族に将来を託したい
- ○財産を、判断力が衰えた後も家族の支援に使いたい

「後見制度支援預金」を利用する等、判断力が衰えた親族の 財産をきちんと管理していきたい

▶公正証書遺言

- ○自分なりに考えた相続をしたい
- ○相続の執行を確かなものにしたい

将来に備え、元気なうちに信頼できる後見人を選んでお きたい

▶代理人指名サービス

- ○もしも自分が認知症になった場合に備え、あらかじめ代理人を指名し、家族に安心感を与えたい
- ○取扱手数料は無料です

相続手続きサポートサービス

「土地・建物の名義変更ってどうすればいいの? | 「税理士によって 相続税が変わるって本当!?」「相続手続きの費用ってどのくらい?」な ど皆さまの疑問やお悩みをご相談ください。

ご契約までの相談料は無料となっております。当金庫が提携している 専門機関と一緒に相続手続きをサポートいたします。



しんきん成年後見サポート

当金庫は、一般社団法人しんきん成年後見サポートおよび公正証書遺言作成等の支援を行う一般社団法人しんきん 安心サポートと業務提携し、お客さまの成年後見制度等の相談から派生する様々な課題の解決支援を行っております。

さわやかでスマートに

▮さわやか信金アプリ

スマートフォンを利用して、口座開設はもちろん、「残高照会」や「入出金明細」をアプリ上で簡単にご確認できます。

つの特長

point **新規口座開設**

※当金庫に普通預金口座を

point 2 保有資産照会

point 3 個人用インターネットバンキング 利用申込

point 4 Web完結型ローン利用申込み

※一部ローンは来店·印鑑が必要となります

point 5 来店予約サービス

アプリを





【Web完結型ローン利用申込み】対象ローン

カーライフプラン

新車・中古車の購入資金にご利用いただけます。



教育ローン

入学金・授業料だけでなく、家賃・仕送りにもご利用い ただけます。

しんきんフリーローン(しんきん保証基金) お使いみち自由なローンです。

【来店予約サービス】ご予約いただけるご相談内容

年金受取り

- 何歳からもらえるのか
- 動きながら年金はもらえるのか
- 年金受取りの手続きはどうすればいいか等 (年金請求書の記入方法・必要書類等)

- ・投資信託の仕組みについて
- 資産運用の必要性
- NISA制度について等

SDGs∧の 取り組み

さわやか信用金庫は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

すべての人に 健康と福祉を

15 陸の豊かさも 守ろう

REPORT

2022

■SDGs福祉応援定期預金「ハーモニー」に関する寄付について

SDGs福祉応援定期預金「ハーモニー」は、SDGsの取り組みの一環として、契約 目標金額100億円の0.01%に当たる100万円を東京都社会福祉協議会(東京善意銀 行)を通じて寄付することを目的として販売いたしました。

取り組みにご賛同いただいたお客さまのお陰をもちまして、2022年9月1日に目標 の100億円を達成し、介護・福祉用具の購入資金として福祉施設へ総額100万円を寄 付いたしました。





■エコカーへの切り替え

車両については、エコカー(EV、FCV)への入れ替えを順次実施する予定です。



■使用電力の再生可能エネルギーへの切り替え

「さわやか信用金庫SDGs宣言」に基づきCO2排出量の削減のために、当金庫施 設等で使用する電力の70%以上を再生可能エネルギーへ切り替えました。





■ペーパーレス化への取り組み

内部申請業務の電子化

融資申請の電子化

窓口業務用タブレット端末導入

高機能スキャナー導入 渉外業務用タブレット端末導入



2022年9月のコピー用紙使用量は 昨年度月平均よりも約30%減少しました。

トピックス

3 すべての人に 健康と福祉を

11 住み続けられる まちづくりを

17 パートナーシップで 目標を達成しよう

■第11回 さわやか信用金庫物産展

2022年10月14日に羽田イノベーションシティ内のコングレスクエア羽田にて、「Re:start 再開」をテーマに、withコロナの中、事業復活に繋がる本業支援を行うために3年ぶりに第11回さわやか信用金庫物産展を開催いたしました。

当金庫お取引先37社と地方信用金庫のお取引先15社の52社に出展のご協力を頂きました。当日は、約1,400名のお客さまにご来場いただき大いに賑わいました。



会場の様子 ▲

■らくらく倶楽部第20回「お楽しみ年金観劇会」

2022年7月8日に、さわやか信用金庫20周年を記念して、「さわやか会らくらく倶楽部 第20回 お楽しみ年金観劇会」を3年ぶりに明治座で開催いたしました。新型コロナウイルス感染防止対策として参加人数を半分に制限し、556名のお客さ

まが吉幾三さんのお芝居 と歌を楽しまれました。冒 頭には株式会社明治座 代 表取締役社長 三田芳裕様 に20周年のご祝辞をいた だきました。



観劇会の様子▶

■「稲城市における観光PR活動に関する 業務協力協定」の締結

2022年7月14日に、稲城市および一般社団法人稲城市観 光協会と「稲城市における観光PR活動に関する業務協力協 定」を締結いたしました。同協定は、三者が保有する施策を活用

して、緊密な相互連携および協働による交流人口の拡大を推進することにより、観光振興と地域経済の活性化に寄与することを目的としたものです。



左から稲城市 高橋市長、篠理事長、稲城市観光協会 徳尾会長 ▲

■港区との「中小企業の支援に関する連携協力協定」の締結

2022年4月13日に、港区と「中小企業の支援に関する連携協力協定」を締結いたしました。同協定は、相互に連携を図り協働による活動を推進することにより中小企業の支援・発展に寄与することを目的としたものです。4月にオープンした港区立産業振興

センター(札の辻スクエア) 内で、同協定に基づき毎週木曜日に当金庫から職員1名を派遣し、中小企業経営支援に関する情報発信や経営相談業務を開始しております。



左から港区武井区長、篠理事長 ▲

■さわやか信用金庫20周年記念 稲城・矢野口支店合同「お笑い寄席」の開催

2022年10月6日に、さわやか信用金庫20周年を記念して、稲城・矢野口支店合同「お笑い寄席」を開催いたしました。「稲城市における観光PR活動に関する業務協力協定」に基づき、当金庫主催・稲城市後援のもと「稲城市 I (アイ)プラザ」に

て、350名のお客さまが稲城市に伝わる国指定重要無形民俗文化財の「江戸の 里神楽」や桂宮治師匠の落語等を楽しまれました。



篠理事長による挨拶▶

■さわやか塾OB会第10期合同セミナー開催

2022年9月16日に、さわやか信用金庫20周年を記念して、 さわやか塾OB・第10期合同セミナーを八芳園にて開催いたし

ました。「中小企業が取り組むSDGsとは」をテーマに講義が行われた後、現役10期生とOB生との懇親が図られました。



篠理事長による挨拶▶

■出資会員様アンケートの結果

当金庫では、出資会員様向けにアンケート調査を 行っております。会員様の率直なご意見・ご要望を お伺いし、金庫業務に積極的に反映させてまいりま す。特に、応対等の面で多く寄せられたご意見を右 に掲載しました。

〈アンケート調査結果〉

調査期間 2022年7月5日~9月30日

回答先数 1,122先

